



# 太陽学園

令和元年度  
学校報9月号①  
大仙市立  
大曲中学校

## 笑顔・感謝・翠峰旅行！

### 先輩たちと校歌合唱 「よく生きよ」上野に響く！

「笑顔・感謝・翠峰旅行～歴史を感じ、人に感謝、最高の思い出をつくろう～」のテーマのもと、9月3日から5日までの日程で修学旅行が行われました。天候にも恵まれ、大きなけがや事故などもなく、有意義な活動ができました。中でも「同窓生の皆さんと東京で歌声を響かせたい」との思いで実現した合同ステージは、大盛況でした。会場は、東京・上野恩賜公園の野外ステージで、3年生250名と同窓生の先輩たち約200名が声高らかに校歌と県民歌を歌い上げました。「歌い始めから大きな声で、練習通りにできてよかった。卒業した先輩たちと一緒に歌うことができたのも貴重な機会。いい思い出になった。」と満足した様子でした。また、同窓生の中には、懐かしさから思わず涙ぐむ人もいたようです。新聞の取材に「現役生徒の歌声に感動した。久々に大きな声で歌い、改めていい校歌だと感じた。」と答えていました。この校歌披露の記事は、事前の取材を含め秋田さきがけ新聞、朝日新聞、河北新聞に取り上げられています。ぜひご覧ください。

### 3年部主任（佐々木吉彦先生）

「笑顔・感謝・翠峰旅行」のテーマのもと、翠峰学年修学旅行団は東京で2泊3日を過ごしました。初日は上野公園野外ステージにおいて、同窓生と一緒に校歌を歌い上げました。終了直後の大きな拍手に包まれた瞬間、大曲中の誇りと伝統を肌で感じることができました。また、2日目は大使館での花火PRや企業訪問等、各班の目的通り貴重な経験を得ることができました。これらの経験をもとに、次は学校祭における「大いなる秋田」合唱の成功に向け、学年一致団結して向かっていきたいと思えます。



## 煌星学年宿泊体験学習

### Learn Enjoy Connection

～とことん学んで、とにかく楽しむ、『つながろう』仲間ともっと～

「Learn Enjoy Connection～とことん学んで、とにかく楽しむ、『つながろう』仲間たちともっと」のテーマのもと、9月3日、4日の二日間の日程で宿泊体験学習が行われました。結団式では、学年生徒会長が「この宿泊体験学習を通して、思いっきり楽しむことはもちろんですが、今回は『つながり』を意識しながら仲のいい人とも、あまり話したことのない人ともつながりを深め、煌星学年全体の結束を強固にしていましょ」とあいさつし、団結を呼びかけました。当日は、天候にも恵まれ、予定通りの活動ができ、クラスや仲間との絆もさらに深まった様子です。この活動を通して身に付けた「つながり」をこれからの学校生活で生かしてほしいと思

ます。後期の主役は煌星学年だ！



## 2年部主任（戸澤博道先生）

来年度の修学旅行を想定し、班別研修（盛岡市）、宿泊体験、クラス別研修の三本立てで今回学習をしてきました。この3つの活動は、グループ、クラス、学年と集団の規模は異なりますが、それぞれの集団で行動したり、生活したりすることの難しさを考えさせられるものでした。また、限られた時間、場所の中で、素早く正しい判断が求められ、普段の生活がいかに大切か痛感させられました。

レポートや感想発表から、大曲と盛岡をさまざまな視点で比較し、それぞれのよいところを発見できているところも分かり、分析する力が身に付いてきていると感じました。

# 蒼令学年フィールドワーク

9月3日、4日の二日間の日程で、総合的な学習の時間の一環として、大曲地区のフィールドワークが行われました。この活動は、フィールドワークを通して、「ふるさと大曲」の地域的特色について理解すること。地域の人々との関わりを通して、「ふるさと大曲」への関心を高め、積極的に調査活動に取り組むこと。をねらいとして計画されました。約20カ所の施設、企業などをグループごとに訪問し、個人で設定した課題を追究するための情報を収集しました。ご協力いただきました施設・企業の皆様、大変お世話になりました。

## 1年部主任（杉山剛先生）

3日、4日の2日間、大曲地区で総合的な学習の時間のフィールドワークを行いました。はなび・アムや農業科学館などの施設を訪れ、大仙市役所や国土交通省、JAなどの各機関、響屋大曲煙火さん、自然科学調査事務所さんなどの事業所とたくさんのご協力をいただき、調査活動をすることができました。花火を作る工程を見せていただいたり、農業を支える施設を見せていただいたりや普段見ることのできないようなことを見学させていただきました。子育てや町づくり、防災など、これからの大曲を作ることについて貴重なお話を聞くこともできました。姫

神山に登り、豊かな自然を感じる体験をすることもできました。大曲史談会さんのご厚意により、イベントで設置した看板を延長展示していただき、その見学から昔の大曲の様子を知ることができました。古四王神社を始め、大曲に残る名跡についても説明をいただき、理解を深めることができました。



たきさわともひろ

## 瀧澤友浩先生を紹介します！

鈴木潤先生の代わりに瀧澤先生が11月中旬まで2年生の社会を担当することになりました。



昨年まで湯沢南中学校に勤務していました。湯沢南中学校では陸上部だったので、大会等で大曲中の活躍を見ていました。大曲中のような大人数の学校は初めてなので不安もありますが、1日でも早くみんなと楽しく学校生活を送っていきたくと思っています。短い間ですが、宜しくお願い致します。

## 地域からの声

先日、地域の方から自転車のマナーについてご指摘がありました。登下校や校外学習の最中、歩道を自転車ですら3～4列になって走行し、歩道を使用する他の人々への配慮を欠いた自己中心的な乗り方をしている生徒がいて残念だという内容でした。

ルールやマナーを守るということは当然のことであり、地域社会で生活する上で最も大切なことのひとつでもあります。自転車は軽車両ですので、本来は車道を走行しなくてはなりません。歩道を走行する場合は、車道側を徐行する必要があります。（徐行とはいつでも止まることができる速度）交通ルール、マナーをしっかりと守り、歩道は歩行者が優先であるという意識を持ってもらいたいと思います。また、ご家庭でも自転車の乗り方について話題にしていいただければありがたいです。